



## 東日本大震災から学んだこと

校長 鈿持 利行

ちょうど五年前に発生した東日本大震災は、今もってその被害は甚大で、事態は深刻です。故に、私たちはそのことから様々なことを学ばせていただいています。命の尊さ、自然への畏敬の念、生かされていることへの感謝、日本人の知恵、結束力、底力等々。また、あらためて、学校ができることは何かを考えさせられた出来事でもありました。

当時、この大災害に対して、海外からも実に多くの国から支援が寄せられています。諸外国のメディアは、被災地の人々の冷静な行動の様子に、日本人のもつ不屈の精神や高いモラル、冷静さなど、日本人の良さを賞賛してくれました。

近年、日本古来の文化や人への優しさ、思いやりの心、日本人としてのモラル等が失われてしまったというような声を耳にすることが少なくありませんでしたが、まだまだ日本人の良いところは残っているということをあらためて実感すると同時に、我々大人はその良さを次代を担う子どもたちに、しっかり引き継がなければならない大きな責任があると痛感させられました。

さて、今年度もあとわずかで修了式を迎えます。3年生は3月18日で卒業です。今は、1年間あるいは3年生は3年間の締めくくりの時期です。ご家庭では、1,2年生はこの1年間に頑張ってきたことや成長が見られる点などを、人と比べることなく褒め評価してあげること、3年生は3年間を振り返り、その努力の積み重ねや成長が、新しい進路の決定につながったことに自信をもつことで、それぞれ次年度が意欲をもってスタートできるよう励ましていただければと思います。

保護者・地域の皆様には、今年度も本校教育活動へのご支援・ご協力をいただきありがとうございます。来年度もさらに充実した教育活動を展開すべく教職員一同準備を進めているところです。次年度もどうぞよろしく願いいたします。

東日本大震災人的被害 (2016年1月8日時点)			
死亡	行方不明	負傷	計
15,894	2,563	6,152	24,609

日本国内で起きた自然災害で死者・行方不明者の合計が1万人を超えたのは戦後初めて。

## 高松中学校の展覧会—学習展示週間—

今年度の『学習展示会』の作品です。多くの保護者の方にご来校いただきました。ありがとうございます。ここに生徒の作品の一部をご紹介します。

【清水焼】



【家庭科フェルト作品】



【家庭科ブックカバー】



【美術科自動販売機】



【美術科粘土細工】



【科学部力学的エネルギー実験機】



【社会科旅行記等】



【職業調べ】



【京都紀行本】



日本の伝統文化に触れて今年も高松中学校恒例の「席書会」「百人一首大会」が行われました。広い体育館でたくさんの生徒がいるにもかかわらず、静寂の時間が流れます。生徒の集中力の高さにはいつも驚かされます。



席書会

百人一首大会

### 【研究発表会ご協力のお礼】

1月29日(金)に行われた研究発表会ではたくさんの保護者の方にお手伝いいただきました。研究主題を『学ぶ意欲を高め、確かな学力をはぐくむ教育活動のあり方～言語活動を通して、思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫』とし、2年間の研究を行ってまいりましたが、お陰様で208名の来校者を迎え、無事に発表を終えることができました。研究授業における生徒の活動は、いつも通り活気溢れるもので、来校された方々からお褒めの言葉をいただきました。保護者の方々には寒い中、長時間の受け付け、来賓案内等のお手伝いをしていただき、本当にありがとうございました。